

総会特集

2017.9
No.148

あきた建築士会ニュース



一般社団法人 秋田県建築士会

能代市新庁舎



能代市新庁舎は、3つの「わ」(和、環、輪)「みんなで作る ④ のまち能代」の拠点となる施設として生まれ変わり、平成29年1月4日開庁されました。

旧庁舎で国登録有形文化財の第一庁舎は改修して引続き活用、同じく文化財指定の旧議事堂は大会議室として組み入れ一般開放も行う方針としました。

一方、閉校されていた旧湊城二小グラウンド跡地は、駐車場として造成。新庁舎と続いている駐車場は屋根付きとしました。予てより市民に人気のあった桜の景勝を活かし、「さくら庭」と称したイベント広場を整備しました。既に市民主体の幾つかのイベントに利用され、今後の計画も入っております。



文責：能代山本建築士会 佐藤 友一

目次

会長あいさつ	2
定時会員総会	平成 29 年度定時会員総会が開催されました 3
総会式典	会長式辞……………一般社団法人 秋田県建築士会 会長 湯 沢 隆 市… 4 式典祝辞……………秋田県議会副議長 竹 下 博 英… 5 式典祝辞……………秋田県建設部建築住宅課 主幹(兼)班長 加賀谷 王 仁… 5
役員紹介	7
功 労 者 表 彰	平成 29 年度通常総会会長表彰者紹介 ……10
新入会員紹介	新入会員からのメッセージ……………13
地域貢献活動	「建築士の日」親子体験学習【野山へ出かけよう！虫かごづくり】 ……15 住宅新築・リフォーム講座……………16 全国女性建築士連絡協議会 in TOKYO レポート【平成 29 年 7 月 15 日～16 日】 ……18 女性委員会 30 周年によせて ……20
投稿だより	2017 年 湯沢雄勝建築士会の活動と今後について ……21
会 務 報 告	……………24
地域会だより	……………27
事務局だより	第 4 回定期講習のお知らせ……………36 今年度より、新たに開始した事業についてお知らせいたします……………37 県内市町村が行う木造住宅耐震診断支援事業の診断士を募集します!! ……39
編 集 後 記	……………40
表紙の紹介	……………42



会長就任に当たり思うこと

(一社) 秋田県建築士会 会長 淡路 孝次

秋田県建築士会の会員の皆様こんにちは。

本年6月の総会において秋田県建築士会11代目の会長に就任いたしました淡路です。

会長就任に当たり、様々なことを思い出し、又様々なことを考えました。互選によって会長を選任する理事会においても述べましたが、私は本来土木技術者に成るべく大学に入り卒業後はコンサルに入社。コンサルでは高速道路の設計に従事しておりました。その後、個人的な事情で秋田に帰ることになった際、秋田で物造りをしたく、民間で仕事ができる建築にトラバークした次第です。

1980年東京からUターンし建築士会に入会。その時の中村会長さんには建築は芸術であること等のご教示賜り、次の小竹会長さんには組織運営について、特に任意団体であった士会を一般社団法人へと導いていただきました。また前湯沢会長さんには、少子高齢化の中、将来を見据えて、建築士会組織の合理化と事務局処理能力のアップを目指し(一財)秋田県建築住宅センターさんへ事務局を移動し会員から高い評価を戴き今日に至っております。

私にとって、これまでお世話になったそれぞれの会長さんの指導力と先見性に本当に感心し尊敬もしてまいりました。

その後を受けて会長に就任した私ですが、建築学を学んだこともない私が建築士会の会長になって良いものか大分悩みました。しかしどうにか此処まで建築業界で生計を立てることができたのも建築士会があったからであり、ここまで育てて戴いた建築士会に少しでも恩返しすることができればとの思いから就任させていただくことと致しました。

私が会長として何をを目指すのか。

それは、建築士及び建築士会の存在を市民県民にもっと認識戴き、地域社会の中で建築士及び建築士会への認識が向上することを目指したいと考えております。

私が東京で建築士になった40年前には考えもしなかった事態が多数生じてきており、建築士に対する社会の目や評価が下がったように感じています。建築に対する社会情勢は激しく変化してきており、建築士の責務は今後ますます重くなっていくものと考えられます。それ故、一般市民県民にあるいは地域行政に建築士や建築士会が果たしている役割を広報し、基準法や士法に記載されている目的・職責を達成するように日々努めていくことが重要であると思っております。またそのような活動が、建築士会に入会している誇りとなりまたメリットの認識に繋がると思う。

認識向上の為の具体的な方法としては、秋田県建築士会会員が一致団結し40年ぶりに秋田で開催される全国大会秋田大会を成功裏に終え、翌年には設立70周年を胸を張って迎えることが何より重要と思っております。

8地域会と約千名の会員が一致団結し、秋田の良さを全国から集まってくる建築士の仲間アピールすることが秋田県内の産業界の為にも、また県民の秋田県建築士会の存在を新たに認識することにも大きく貢献することと思われまます。関連業界の皆様や関係団体の皆様にも御協力を仰ぐ必要があることは異論の無いことかと思いますが、その前に我が建築士会が何をどのように成すべきかを会員一同で認識を共有し活動してゆくことが何より必要と思われまます。今年度中には概略の方向性を共有できるようにし、来年度からはいよいよ具体的に活動していくこととなりますので、会員諸氏の積極的な参加を心からお願いする次第です。

建築士会会員には専業の民間人、兼業の民間人、行政マン、教職員と多くの職種の方々がおられます。皆様の英知を結集すれば必ずや多くの成果が求められるものと信じております。今一度会員諸氏の積極的な参加を切にお願いし会長就任に当たっての挨拶と致します。

平成 29 年度定時会員総会が開催されました

一般社団法人秋田県建築士会の定時会員総会が、平成 29 年 6 月 23 日午後 2 時から秋田市のキャッスルホテルで開催されました。

総会に先だち湯沢隆市長より「日頃、建築士会の運営につきましてご理解と協力を賜り心より感謝申し上げます。今年度、多くの各地区会員総会に出席させていただき、皆様のご意見を聞かせていただきました。昨年度に事務局体制が変わりましたが、新しい体制でどのように建築士会を運営していくか心配された方もおられたと思いますが、概ね無難に運営しているとの評価をいただきました。これまでは新規事業がなかなか出来ない状況でありましたが、今年度は二級建築士・木造建築士の登録業務や、行政が行う耐震診断のお手伝い、また、宅建業法改正に連動した既存住宅状況調査技術者講習の実施など新たな業務に取り組んでまいります。今後は更に、新たな展開を実現するために皆様のご協力をお願いいたします。」との挨拶がありました。

次に、事務局から平成 29 年 4 月末現在の正会員数が 961 名で、このうち出席者が 62 名、委任状提出者が 423 名、合計 485 名で、本日の総会が定足数を満たしていることが報告されました。続いて、秋田中央支部の館岡恒人さんが議長に選出されたほか、議事録署名人に秋田中央支部の小林晴樹さんと鈴木浩樹さんが選任され議案審議に移りました。

第 1 号議案の平成 28 年度事業の収支決算書類の承認の件（会計監査報告含む）と、報告事項である平成 28 年度の事業報告、平成 29 年度の事業計画及び収支予算については、それぞれ審議が行われ何れも原案通り承認されました。

また、第 2 号議案の理事及び監事の選任の件については、任期満了に伴う役員改選のため理事 23 名、監事 3 名がそれぞれ新たに選任されました。

総会終了後直ちに臨時理事会が開催され、会長及び副会長等の案件を議題としたところ、新会長に秋田中央建築士会の淡路孝次氏が全会一致で選任されたほか、副会長 3 名と専務理事 1 名を新たに選任いたしました。（※新役員については、別途紹介ページをご覧ください。）

続いて、午後 4 時から「式典」が開催され、主催者である湯沢会長の式辞の後、9 名の方々に永年功労者表彰が授与されたほか、ご来賓の秋田県議会副議長の竹下博英様と秋田県建設部建築住宅課の加賀谷王仁様からご祝辞をいただきました。

午後 4 時 30 分から祝賀会が開催され、県議会建設委員会副委員長の佐藤正一郎様のご祝辞の後、（一社）秋田県設計士事務所協会会長の齊藤巧様の音頭で乾杯が行われ、終始和やかな雰囲気の中で祝宴が開催されました。



会長式辞

一般社団法人 秋田県建築士会 会長 湯沢隆市

本日は、秋田県議会竹下副議長様、佐藤建設副委員長様をはじめ、ご来賓の皆様には、ご多用のところご臨席賜り厚く御礼申し上げます。また、会員の皆様には、日頃より建築士会の活動にご理解・ご協力をいただいておりますことに、感謝申し上げます。冒頭、黙とうをささげましたが、昨年度は三名の方がご逝去されました。当会の発展にご尽力をいただいた方々であり、そのご労苦に対し感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

また、こののち、九名の永年功労者表彰がございます。皆様は、長年にわたり当会の各種活動に大きく貢献されました。今後とも当会発展のためご指導賜りますようお願いいたします。

さて、先ほどの総会において役員が改選されましたが、私は、今日を持ちまして会長の職を退きます。四年という短い期間でしたが、皆様のご協力により、何とか、職務を全うすることができました。改めて御礼申し上げます。

この間、印象に残った言葉として、横手市増田地区の重要伝統的建造物保存地区選定記念シンポジウムでの、蔵の日実行委員長の発言があります。地区の集まりで「増田に誇れるものがないという話の中で、一人が「蔵があるようだ」から始まり、「どのくらい蔵があるのかの調査の実施」を経て、蔵の所有者の集まりである蔵の会が発足し、一回だけ蔵の

公開の話から蔵を公開、その後、毎年公開の実施となり、現在に至っている。ということでした。

多くの場合、最初の誇れるものが何もないで終わっていると思いますが、関係者のあきらめない気持ちと熱意、そして行動力が現在の増田地区の賑わいに繋がっていると思います。

今、建築士会は会員の減少など多くの課題を抱えています。さらに、四年後には建築士会全国大会が本県で開催される予定です。これら課題への対応、そして事業を成功裡に終えるためには、会員がこれら課題や事業に対し、あきらめずその対策・方策を考え、意見を出し合い、そして行動していくことが大切ではないかと思えます。

また、建築士会の目的は、「会員各々が持っている知識や技術を活用し地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与」することです。皆様の日々の活動・業務は、設計、施工、技能、行政や研究などそれぞれ異なりますが、より一層、個々の知識や技術の向上に努められ、県民が安心して安全な生活のできるよう、また、県民から頼りとされる存在になれるよう、日々、精進くださるようお願いいたします。

結びに、重ねて、これまでの皆様の建築士会の活動に対するご理解・ご協力に感謝申し上げますとともに、本日ご参会の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。式辞といたします。



式典祝辞

秋田県議会副議長 竹下 博 英

秋田県議会副議長の竹下でございます。

本日は、秋田県建築士会平成29年度定時総会の式典にお招きを頂き、誠にありがとうございます。本日の定時総会が関係の皆様、多数御出席のもと、盛会裏に終了されましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、永年功労の表彰を受けられた9名の皆様におかれましては、永年にわたる御努力と御精進に対し、深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

さて、昨年四月の熊本地震で、私たちは多くの建物の倒壊という甚大な被害を目の当たりにし、耐震化の必要性を改めて認識したところです。

本県は、旧耐震基準の木造住宅の耐震化が遅れていると伺っております。防災・減災対策の第一歩として、診断により、自分の住宅の耐震状況を的確に把握したうえで、改修の必要性を検討することが、非常に重要と考えます。引き続き、耐震診断実施率の向上につきまして、貴会の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、人口減少等により、増加する空き家対策は、本県が抱える喫緊の課題の一つとなっております。危険な空き家を除去する場合、あるいは、活用し得る空き家を有効利用する場合など、対策は様々であります。いずれの場合におきましても、専門家から

の助言が不可欠であります。

皆様におかれましては、これまで培ってこられた知識・技術はもとより、豊かな感性や新しいアイデアを活かし、県民が安心して快適に暮らせる住環境の整備に、引き続き御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

私ども県議会と致しましても、魅力ある地域、活力ある街づくりとは何かを、皆様と一緒に考えながら、全ての県民が安全で安心して暮らせる地域づくりに、尚一層の努力を重ねて参る所存であります。

結びに、秋田県建築士会の益々の御発展と、本日御出席の皆様の更なる御活躍と御健勝をお祈りし、お祝いの挨拶といたします。

本日は誠におめでとうございます。



式典祝辞

秋田県建設部建築住宅課 主幹(兼)班長 加賀谷 王 仁

ご紹介いただきました建築住宅課の加賀谷でございます。

本日、課長の高橋が出席し、皆様にご挨拶申し上げます予定でしたが、急用により出席できなくなり、代わって私が出席させていただきました。高橋より祝辞を預かっておりますので代読させていただきます。

平成29年度定時総会が滞りなく終わられましたこと、心からお祝い申し上げます。

また、本日、永年功労の表彰を受けられました皆様におかれましては、これまでのご功績に深く敬意

を表しますとともに、今後のなお一層のご活躍と引き続き後輩へのご指導をよろしくお願い申し上げます。

併せまして、ご列席の皆様におかれましては、日頃から本県の建築行政・住宅行政の推進にご協力いただき、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

さて、県では、今年度より建築士会の御協力を得まして、2つの新しい取り組みを始めております。

一つは、「二級建築士と木造建築士の登録事務」でございます。

建築士法改正により、知事が指定する機関に登録事務を行わせることができるようになってから、幾度かの協議を重ねてまいりましたが、この度、準備が整い、本年1月に、知事が建築士会を指定登録機関に指定し、4月より業務を開始していただいているところであります。

これによりまして、建築士会で一級建築士、二級建築士、木造建築士の登録に関する事務手続きの窓口が一本化され、今後は、皆様の利便性が向上されるものと期待しております。

二つ目は、「耐震診断士派遣業務委託」でございます。

県では、昨年、「秋田県耐震改修促進計画」の第2期計画を策定し、住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修の推進に取り組んでおりますが、特に住宅の耐震化率、耐震診断率が全国的にみて非常に低く、住宅の耐震化対策が緊急の課題となっております。

昨年の熊本地震の被害調査におきましても、昭和56年以前の住宅への被害が甚大であったこと等から、県内で推定される約10万8千戸の昭和56年以前の住宅について、まずは耐震診断を促すことを目的に、各市町村、建築士会ははじめ関係団体のご協力を得まして、耐震診断士派遣業務を今年度より開始いたしました。

これによりまして、住宅の所有者が耐震診断を行う際に障害となっていた、診断費用や手続き等に係る負担が軽減されました。

今年度は、県内9つの市や町での運用となりますが、今後、更に県民や各市町村にPRし、この事業が全県に広がる事を期待しております。

現在、運用している市町には、耐震診断の問い合わせが、これまで以上に来ていると聞いております。

皆様の御協力のもと、今後は耐震診断から耐震改修まで続く事業にしていきたいと思っております。

また、国でも、今年度より新しい制度が施行されました。

「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の規制措置であります。

2千㎡以上の非住宅建築物について、新築時に建築物のエネルギー消費性能基準への適合が義務づけられ、適合基準について登録判定機関の判定を受けることになりました。

今後は、法律の趣旨・目的が県民の皆様に理解され、適切に運用されるよう、会員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

これからも、県では、良質な社会資本のストック形成と県民の豊かな住生活の実現に向け、今後も各施策の効果的な実施に取り組んでまいりますので、皆様方におかれましても、今後とも、建築行政の推進に、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、秋田県建築士会の今後の益々のご発展と、会員皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。本日は誠にありがとうございます。



式典：永年校功労者表彰



祝賀会来賓ご祝辞：秋田県議会建設副委員長 佐藤正一郎様



湯沢前会長へ花束贈呈



祝賀会：万歳三唱

役員紹介

平成 29 年 6 月 23 日の定時会員総会で役員が改選になりました。
 役員の皆様をご紹介します。

顧 問	鶴 田 有 司	秋田県議会議長
	原 幸 子	秋田県議会建設委員長
	小 竹 哲 夫	(一社)秋田県建築士会元会長
	湯 沢 隆 市	(一社)秋田県建築士会前会長
相 談 役	柴 田 公 博	秋田県建設部長
	高 橋 史 志	秋田県建設部建築住宅課長
	池 田 広 志	秋田県建設部営繕課長
	林 康 彦	(一社)秋田県建築士会前副会長
	村 上 文 男	(一社)秋田県建築士会前副会長
名誉会員	伊 藤 弥一郎	デザインシステム研究所秋田出張所

会 長	淡 路 孝 次	秋田中央
副 会 長	熊 谷 勝	能代山本
	田 仲 雅 美	秋田中央
	照 井 郁 人	横手
専務理事	小田島 誠	仙北
常務理事	柳 沢 富美男	鹿角
	高 橋 幸 治	由利
	佐 藤 隆 志	湯沢雄勝
理 事	児 玉 安 広	鹿角
	石 川 成	大館北秋
	鳥 潟 宏 一	大館北秋
	大 高 勇	能代山本
	赤 川 孝 則	秋田中央

理 事	小 原 正 明	秋田中央
	櫻 庭 星 治	秋田中央
	正 木 和 美	由利
	湊 泰 正	仙北
	菊 池 泰 美	横手
	山 脇 一 樹	湯沢雄勝
	工 藤 博 臣	青年委員長 (由利)
	亀井沢 洋 平	青年副委員長 (横手)
	松 橋 雅 子	女性委員長 (北秋)
	伊 藤 加 久 子	女性副委員長 (秋田中央)
監 事	中 西 純 悦	鹿角
	泉 谷 昭 一	仙北
	根 知 宏	秋田県建設技能組合連合会



顧問
鶴田 有司
 (秋田県議会議長)



顧問
原 幸子
 (秋田県議会建設委員長)



顧問
小竹 哲夫
 ((一社)秋田県建築士会元会長)



顧問
湯沢 隆市
 ((一社)秋田県建築士会前会長)



相談役
柴田 公博
 (秋田県建設部長)



相談役
高橋 史志
 (秋田県建設部建築住宅課長)



相談役
池田 広志
 (秋田県建設部営繕課長)



相談役
林 康彦
 ((一社)秋田県建築士会前副会長)



相談役
村上 文男
 ((一社)秋田県建築士会前副会長)

【役員の皆様からのコメント】

小竹 哲夫 職場を離れて、早や8年となりました。送られてくる月刊「建築士」を見ながら、近年の建築の動向を知る今日この頃です。

湯沢 隆市 会長職にあった4年間、皆様には大変お世話になりました。顧問として、少しでもお役に立てれば幸いです。2年間、よろしくお願ひいたします。

林 康彦 建築士会を取り巻く現状は大変厳しく、会員減少等の問題が大きな課題ですが、新執行部は会長のもと一丸となって地域のために頑張ってください。今後は側面から支援を続けさせていただきます。建築士会の発展、会員皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

村上 文男 本年の改選で相談役を任じられました。これまで理事会でお世話になりましたこと感謝申し上げますとともに引き続きご指導賜わりますようお願い申し上げます。



副会長
熊谷 勝

副会長2期目の能代山本の熊谷です。会長も淡路さんになりました。淡路会長を中心に行動力、団結力のある建築士会にしていかなければなりません。微力ながら、できる限り努力いたしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



副会長
田中 雅美

会員減少、なかなか歯止めがかからない状況ですが、淡路新会長のもと一致団結し盛り上げようではありませんか。また、4年後に控えた全国大会の成功に向け邁進しましょう。



副会長
照井 郁人

僕は無類の山好きで、2015年に膠原病を発症し完治していませんが山好きは変わらず(笑)。久々に栗駒山を登り、所要時間4時間30分でまずまずのタイム、今後は一日10時間を楽しめる体力をつけて、再来年には朝日連峰を目指してスポーツジムに通っています、さてさて、こんな熱い気持ちに体がついて来てくれるでしょうか(笑)。



専務理事
小田島 誠

この度専務理事を仰せつかりました小田島です。私にとっては不相应な役職ではありますが、秋田県建築士会が地域の発展に寄与することと会員の研鑽ために精一杯努める所存でありますので、皆様方の力添え何卒宜しくお願ひ致します。



常務理事
柳沢富美男

「彼女はうどんのように笑った。」と言ったのは、室生犀星でしたっけ。枕元は読みかけの本だらけ。あれも読みたい、これも読みたい。然りとて、この睡魔は如何せん。ものの数分で、顔面に本が落下。斯くして、積読必然なり。いつも宿題が山積みの儘。重い人生。皆様に迷惑を掛けずにがんばります。宜しくお願ひします。



常務理事
高橋 幸治

今年度より地域会会長を拜命いたしました高橋です。仕事の方は構造設計事務所です。独立して36年程になります。仕事以外では、現在ソフトボールのシニアリーグ(40才以上やれるまで)で汗を流しております。身体が動く限りまだまだ続けたいと思っております。2年前に初ホームランを打ちました。是非もう1本打つまではと楽しみながらプレーをしております。



常務理事
佐藤 隆志

今年度より湯沢雄勝の会長を務めることになりました。佐藤隆志です。当建築士会に入会して20数年経ちました。社会は全てにおいて多様性を求められています。個人だけではなかなか難しいことも建築士会の仲間と一緒に協力し合い微力ではありますが地域の為に貢献したいと思っています。



理事
児玉 安広

理事2期目となります。建築士会の活動が、個人・社会に対してより充実したものになるように微力ながら務めていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。



理事
石川 成

「秋田県建築士会大会 大館・北秋田大会」に向け準備中です。よろしくお願ひします。



理事
鳥潟 宏一

県支会及び地域会の活性化に出来る範囲で貢献したいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



理事
大高 勇

世代交代に押されて、徐々に責任ある立場に立たされてきております。理事及び事業委員会役職を通じて、士会の為に働かせていただきます。よろしくお願ひいたします。



理事
赤川 孝則

淡路新会長をはじめとする新体制の下、来たる全国大会秋田大会の成功に向け、理事二期目として職責を担っていく所存でありますので、どうぞよろしくお願いいたします。



理事
小原 正明

秋田市役所入所の翌年、青年大会の田沢湖一周サイクリングへの参加以降、長年、県内の会員の皆様と交流を続けてきました。平成13年に青年委員から事業委員に転じ、今年度からは理事、総務委員会の所属となりました。建築士会の活動を通じ、社会貢献に努めたいと思いますので、引き続き、よろしくお願いいたします。



理事
櫻庭 星治

建築士会員になってからもう四十数年経ちました。そろそろ建築士も引退の時期かなと思っていたところ、建築士会の理事になってしまいました。これは「まだ建築士として頑張れ」とのことと引き受けることになりました。当会の役員は新入生ですのでよろしくお願い致します。



理事
正木 和美

今年度から全国大会の準備も始まるようです。まだまだわからない事ばかりですが、皆様のご指導を仰ぎながら頑張っていきたいと思っております。



理事
湊 泰正

青年委員会としての活動を卒業して以来、10年ぶりに県の委員会への参加となりました。士会の会員数も減少してきている中、活動もなかなか大変になってきているとは思いますが、これからの2年間よろしくお願い致します。



理事
菊池 泰美

この度、理事を務めさせて頂くことになりました横手建築士会所属の菊池と申します。微力ではございますが、建築士会発展の為に、事業委員会副委員長として、努力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



理事
山脇 一樹

この度、湯沢雄勝建築士会から県に出向させて頂くこととなりました。微力ながらしっかりと努められるよう頑張る所存ですので、宜しくお願い致します。



理事
工藤 博臣

2期目の青年委員長を仰せつかりました、由利の工藤です。若手会員の掘り起しと、数年後にせまる建築士会全国大会「秋田大会」を見据えながら、若手の戦力として尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



理事
亀井沢洋平

この度、大変僭越ではございますが理事の任務を仰せつかる事になりました。各方面で多分にご活躍されておられる新役員の皆様の中で、若輩且つ未熟な自分ですが、建築士会と業界の発展・活性に寄与すべく力になれるよう尽力する所存であります。何卒宜しくお願い致します！



理事
松橋 雅子

自己の仕事や地域活動を通じ、建築士は地域を支える役割を担うと気づき、市民や他職種の方たちとの交流により、自身の意識・知識・技術の研鑽となり今の自分があります。今後は、次世代の発掘・育成、会員相互のスキルアップに努め、地域との交流や活動を通して秋田県建築士会をアピールしてまいります。



理事
伊藤加久子

数年後の秋田での全国大会に向け、今以上の会員相互の繋がりが必要であると思っております。できるだけ各事業に参加し、出来る事はやらねばという覚悟で、この2年間をがんばります。どうぞよろしくお願い致します。



監事
中西 純悦

再び監事に任命頂き大変に名誉な事と思っております。監事経験者が私一人となつて少々不安な所ありますが事務局のご協力を得まして精一杯努めたいと思っております。



監事
泉谷 昭一

仙北建築士会に入会し、早35年になりました。山あり谷ありのこの建築業界を、生き残れたのには、仙北建築士会の皆様と切磋琢磨し前進できた事だと感謝しております。また、楽しみは建築士会全国大会です。今年の京都も凄く楽しみにしています。命の洗濯をし明日への活力としたいです。役員（監事）頑張りますので、よろしくお願い致します。



監事
根 知宏

建築士会の皆様には建築現場の職人の労働保険や健康保険などの福利厚生でお世話になっておりますが、この度は外部からの監事として就任させて頂くこととなりました。どうか宜しくお願いいたします。

平成29年度通常総会
会長表彰者紹介

永年功労者表彰



氏名 石木田 まり子
住所 秋田県鹿角市花輪字下中島 104
会 員 歴 35年

コメント 建築の道を選び様々な人々と関わりをもつ中で建築というものが私達の日々の生活に於て、環境、経済、法律、まちづくり、地域コミュニティ、文化、etc あらゆる分野に関わりをもって包括的な考え方や見方をしなければいけないものであるとつくづく思う。最近、私達の住むこの地球環境一つとってみても、様々な原因と結果による自然の変化、異変で世界中あちこちで自然災害がもたらされ、私達の住む日本に於ても想定外の豪雨による被害が報じられている。人間の力の限界、どんな科学の英知をもってそれらには勝てない自然の力になすべがないのである。だからといって、そのことをあきらめることなく、多くの人々の知恵と努力で一つ一つその難問に果敢に立ち向っている。建築士会に入会して多くの先輩や、仲間の方々が建築の分野を通してそのことに日々解決する為の努力をし、行動をし、その範を示してくれ

ていることが今の私にどれだけ多くの事柄を示唆しているのかを考える時、私はこの道を選び続けて来れたことを改めて有り難く思うのである。多くの仲間と出会い、進むべき道を同じくする中で、是々非々を問いかげながら、人の命を守る建物づくりに関わりをもちながらこれからも、あらゆる分野に密接な関係性をコラボレーションする建築士として自己研鑽し人々の心に寄り添う建物とは何かを仲間と共に考えてゆきたい。当たり前と思っていたことでも、常に世の中は変化しつづけ、自然環境も同様に変化している。その中で自然に畏敬の念を忘れず私達は生かされている状況の下で今何を為すべきか!! 問いかけながら先人の知恵と科学の進歩の中で、自分の目指す建築の分野に多くの仲間を支えられて今あることに感謝しつつ、これからも!!



氏名 永井 通徳
住所 北秋田市坊沢字深関街道下 32
勤務先(名称) 永井トシノリ一級建築設計事務所
(住所) 北秋田市坊沢字深関街道下 32

会 員 歴 30年

趣 味 ジョギング、温泉、酒、旅行

コメント 入会はしているものの、士会活動にあまり参加できず申し訳なく思っています。

これからもマイペースで毎日の生活や仕事等を頑張るつもりです。



氏名 櫻庭 徹
住所 秋田県能代市通町1-16
勤務先(名称) サクラバ設計
(住所) 秋田県能代市通町1-16
会員歴 17年
趣味 飲み会
コメント

この度は、建築士会永年功労者表彰の栄誉を賜り、大変ありがとうございました。青年委員会等で知り合えた仲間達と、楽しい時間を共有できた事は、今、顧みても思い出多き貴重な体験でした。今後も微力ながら建築士会達展の為、尽力する所存であります。



氏名 赤川 孝則
住所 秋田市八橋本町三丁目9-8
勤務先(名称) (一財)秋田県建築住宅センター
(住所) 秋田市中通二丁目3-8
会員歴 23年
趣味 あらゆるスポーツ観戦
コメント

この度永年功労者受賞の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

不肖若輩には身に余る光栄に存じます。

入会当時は現在とは違い、毎年建築士試験の合格発表後に県主催の免許証授与式があり、その年の合格者の代表として建築士たる宣誓を述べさせられた挙句、士会入会届も一緒に配付され、当時の職場のほとんどの先輩・同僚が士会会員であったことから半ば強制的？に入会させられました。

それから二十有余年、時代の趨勢と共に新入会員はもちろん会員自体が激減する中、今後の士会の有様を模索しつつ一層の発展を目指して参りたいと存じます。



氏名 堀 安雄
住所 秋田市泉菅野一丁目10番15号
勤務先(名称) 秋田地域振興局建設部建築課
(住所) 秋田市山王四丁目1番2号
会員歴 約27年
趣味 街歩き、戦車模型作り、ガーデニング
コメント

先日は永年表彰の栄誉にあずかり、厚くお礼申し上げます。私は県庁を退職し、現在は再任用職員として引き続き県にお世話になっております。これまでに培ったノウハウを活かして、少しでも県政にご恩返しが出来ればと考えております。

最近は建築士会も会員数が伸び悩み、特に若手の建築士の取込みが課題と伺っております。士会がより魅力ある組織として活発に活動し、会員の皆様が活躍されることを願ってやみません。私も行政経験者として陰ながらお力添えしたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

佐藤 誠
秋田県にかほ市小国字下腰 39 番地
MアンドM工房
秋田県にかほ市院内字下横根 60-3
35年
海釣り・山菜取り・映画鑑賞

この度は、永年功労者表彰の栄誉を賜り光栄に存じません。私達が入会した頃の、年代の建築士会員は今思えばピークに達した頃だったと記憶しておりますが、今は会員数も減少し運営も大変な時代になりました。私達が、当時の会員の頃の楽しみは、船釣りや、ゴルフコンペ、酒宴など、会員相互の慰労会・楽しみ会が主な行事だったと記憶いたしております。これからの会員が新たな楽しみを求め、自己研鑽の場として、必要とされる活動が今後の会運営に必要と考えます。

私達の仕事は、人間同士の関わりから始まりますが常に相互間の思いやり、協調性から生まれます。

今後も、隣人とのコミュニケーションを大切にして、仕事に励みたいと感じております。



氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
趣味
コメント

黒田 稔
横手市増田町増田字田町 90 - 1
有限会社 黒田工務店
横手市増田町増田字田町 29 - 1
20年
登山

平成9年に入会し、木造建築の設計施工の道を歩んできました。また、縁あって横手市の近代和風建築の二次調査や、増田町の登録文化財の指定に向けた調査も多数おこないました。幼少の頃から見慣れた町並みでしたが、内蔵が数多く残っていることを知り、平成17年に写真集「増田の蔵」の解説を手掛けました。それが起爆剤となり、町並みも評価され平成25年国の重要伝統的建造物群保存地区に選定、平成29年2棟が重要文化財に指定されるに至りました。先人が守ってきた文化遺産を大切に保存し、活用していきたいものです。



氏名
住所
勤務先(名称)
(住所)
会員歴
コメント

由利 茂 広
湯沢市秋ノ宮字水無 13
S Y 設計
湯沢市秋ノ宮字水無 13
30年

この度は、永年功労者表彰を頂きありがとうございます。

これもひとえに、皆様方が支えて下さったおかげと感謝いたしております。これからも、微力ながら建築士会発展に協力していきたいと思っております。

新入会員からのメッセージ



能代山本支部
丹波 靖規

今年度入会させていただきました、丹波靖規と申します。
建築士会を通して、知識習得やスキルの向上に努めていきたいと思っております。
何かとご迷惑をおかけするかと思っておりますが、お役にたてるよう頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

趣味：ギター、旅行



秋田中央支部
二木 重一

建築士会には、昨年の春に入会し、早いもので1年が過ぎてしまいました。
仕事柄、プロポーザルの案件が多く、評価の対象となるCPDポイント獲得のため入会したのがきっかけですが、毎月送られている「建築士」に目を通すだけでも新たな発見があり、いつも楽しみにしています。その上、設問に回答するだけでポイントが加算され、「一石二鳥」、大変助かっています。
この春、趣味が高じて、小型船舶操縦免許証を取得しました。
休みの日には沖に出て、鯛やヒラメなど、船釣りを楽しんでいます。



由利本荘支部
小幡 寛子

大学卒業後は東京の方でゼネコンに5年間ほど勤め、RC造10階建マンションなどの現場管理業務をしておりました。現在は横手市の照井郁人建築設計事務所で構造計算や耐震診断などの構造設計業務をしております。住居は由利本荘市にありますので週に一回ほど横手市の事務所に通いながら普段は在宅で仕事をしております。これからは意匠設計の仕事や確認申請業務なども覚えていきたいと思っております。趣味はスノーボードです。



横手支部
佐藤 時彦

この度、建築士会に入会させて頂きまして誠にありがとうございます。
士会の方達が日々の向上心をもって活動されていることを聞き、私もその輪の中に入りたいと考え、入会させていただきました。今後の活動の中で、多くの諸先輩方から一つでも多くの事を学び吸収できるよう活動に参加させて頂きます。今後とも宜しくお願いいたします。



湯沢雄勝支部
鈴木 弘実

本年度より入会させていただくことになりました、鈴木弘実と申します。木造住宅の設計や施工に携わっています。お客様にとって、より身近で良い建築を創ることを目標に、建築士会の先輩方から多くを学び、自身の成長や地域貢献にも取り組んでいけるよう努めて参ります。ご指導のほど宜しくお願いいたします。



湯沢雄勝支部
高橋 弘樹

どうも初めまして。私は、高橋弘樹と申します。平成 28 年に二級建築士試験に合格しまして、この度建築士会に加えて頂きました。私はこれまで、湯沢開発でアパートなど、賃貸物件の仲介や、管理をしてきたのですが、どうしても建築の知識に乏しく、学ぶ必要を強く感じておりました。二級建築士の受験を会社から勧められた時、ぜひ学びたいと思い、体重を 5 kg 程減らしながら勉強し、合格する事ができました。今回学んだ事を生かして、皆様方にお返しできるように、励みたいと思います。何卒宜しくお願い致します。

「建築士の日」 親子体験学習【野山へ出かけよう！虫かごづくり】

県青年委員会
湯沢雄勝建築士会 青年部

7月1日に毎年恒例となった親子体験学習が「建築士の日」に合わせて、秋田市拠点センター・アルヴェにて行なわれました。

今年は湯沢雄勝建築士会が担当となり、「野山へ出かけよう！虫かごづくり」と題して、子供たちに木と竹ひごによる虫かごづくりを体験してもらいました。

杉の板材をあらかじめカットし、竹ひごを通す穴開けまで加工したものを参加者に配布し、釘打ち、竹ひごの固定、シールによる竹ひごの小口の装飾を行なってもらうという作業です。



初めて釘打ちを行なう子供は、はじめはおそろおそろという感じでしたが、慣れてくるといきいきとした表情で楽しそうに作業していました。

また、学校の授業で木工体験をしている子供は、はじめから手慣れた様子で器用に作業しているのが印象的でした。

今回、青年部スタッフの個々の工夫がとても目立ち、製作物の完成度が作る度にあがっていきました。参加者もスタッフもみんなで考えながらつくる、ものづくり体験の場としてはとても良い雰囲気ができていたように思います。

当日は、知人に参加の声掛けをしてくれていたスタッフの協力、新聞掲載の効果もあり、多数の参加者でにぎわいました。

これを機にものづくりのおもしろさを知ってもらえたのではないかと思います。



住宅新築・リフォーム講座

プロジェクトリーダー 樋渡 裕 輔

仙北建築士会が平成22年から実施している「住宅新築・リフォーム講座」が、平成23年度の（公社）日本建築士会連合会東北ブロック大会地域実践活動報告会に於いて最優秀の評価を得ました。受講者（地域）、これからを担っていく若手会員、建築士会の今後、それぞれにメリットのある、この活動を各地域建築士会でアレンジし全県展開することで、建築士会の認知度を高めることができると考え、秋田県建築士会の住宅新築・リフォーム講座プロジェクトチームは平成24年から5年の継続事業として発足しました。

初年度、私はこれまで成功している仙北会場の有料連続講座を踏襲し、秋田中央会場に於いて全6回の有料連続講座を企画しましたが、申込者なしで中止となりました。秋田市では毎週どこかで住宅セミナーが行われている現状から無料単発講座に変更して2回開催を行いました。一般参加者は1回目10名、2回目11名と集客の難しさを感じました。

2年目からは県北、県央、県南の3会場で開催を行い、5年累計25回の講座に一般参加者211名が受講していただきました。ただ、一般参加者が10名未満の講座は13回あり、集客の難しさから当初目標としていた県内8地域建築士会での開催は果たすことが出来ませんでした。ネットに情報は溢れている為、会場まで足を運ぶ必要性を感じない方など、情報化社会に適応した配信も検討できたのではないかと感じています。

【平成24年度】

仙北6回連続講座（有料）1回開催、30名参加。

秋田中央6回連続講座（有料）中止。

秋田中央単発講座（無料）2回開催、21名

参加。

内容：三度家づくりをした人の話／計画から完成までの流れを知る／耐震診断／人生設計と資金計画／省エネ～住宅設備・建築材料・建物のしくみ～／体の都合に合わせた住まい／照明次第で雰囲気が変わる／知って得する話

【平成25年度】

大館北秋田、秋田中央、横手に於いて6回開催、65名参加。仙北は秋田県建築士会の事業から仙北建築士会の事業に戻る。

内容：中古住宅とリフォームのポイント／新省エネ基準で快適な暮らしへ／リフォームってどんなもの／住宅のための補助金活用セミナー／快適な省エネ住宅について／これからの住宅の省エネとは／消費税導入と税金／住宅ローン／補助金／快適な省エネ住宅の定義／省エネ住宅のコツ／業者選びのコツ



平成25年7月6日：横手会場

【平成26年度】

大館北秋田、秋田中央、横手に於いて6回開催、32名参加。

内容：作ってみよう資金計画／リフォームのひみつ／新築・リフォームの実例について／ライフプランについて／住宅の資金計画35坪の場合／補助金とローンを使った資金計画



平成 26 年 3 月 1 日：秋田会場

【平成 27 年度】

大館北秋田、秋田中央、横手に於いて 6 回開催、31 名参加。

内容：作ってみよう資金計画／リフォームのひみつ／補助金について／補助金とローンを使った資金計画／住宅の資金計画 35 坪の場合

【平成 28 年度】

大館北秋田、秋田中央、横手に於いて 5 回開催、42 名参加。

内容：作ってみよう資金計画／解体材の再利用／補助金について／住宅の資金計画 35 坪の場合／補助金とローンを使った資金計画

【広報に協力していただいた施設等】

秋田拠点センターアルヴェ、秋田銀行、秋田魁新報社、イオンモール秋田、いとくショッピングセンター、エリアなかいち、扇田商店街、大館新報社、家・DAN、官公庁、公民館、広報あきた、サンクレア大館、タカラスタナード、北鹿新聞社、北都銀行、増田の蔵、まんが美術館、道の駅、郵便局、よこてかまくらFM、横手市交流センターY2 ぷらざ、横手市市報、リクシル、FM椿台、JR、TOTO

【参加者のアンケート結果】

具体例や予算を示してほしい／補助金や間取りを変えるリフォームに興味がある／リフォームのタイミングを知りたい／業者の選び方を知りたい／事例を知りたい／断熱と結露について／トラブル業者に引っかけられない方法

【5 年を振り返って】

講座終了後のアンケートや検証会により、助成金、リフォーム工事費用、省エネ手法など参



平成 28 年 1 月 24 日：秋田会場

加者が希望する講座内容に近づいたと感じています。集客については、たくさんの施設等にご協力していただきましたが、開催会場のリーフレットと新聞広告以外は効果が低かったです。講座に合わせて体験学習、パネル展示、建築相談会を組み合わせることで集客は増えましたが、講座に参加していただいた方はその内、5 年累計 221 名でした。費用は単発講座 1 回当たり 4 万円の予算でしたが、予算通りに進めることが出来ました。

県内 8 地域建築士会での開催を目指しておりましたが、鹿角、能代山本、由利、湯沢雄勝の 4 地域で開催出来なかったことが残念です。今後は各地域会の社会貢献活動のひとつとして検討していただきたいです。

【これまでのプロジェクトメンバー】

相場麻希子、安達真由美、伊藤加久子、今井廣子、奥笑実子、小田島浩幸、佐々木展、戸嶋真紀子、原田裕、樋渡裕輔、松井幹子、松塚智宏、三浦司



平成 26 年 2 月 23 日、北鹿新聞

全国女性建築士連絡協議会 in TOKYO レポート【平成29年7月15日～16日】

女性委員長 松橋雅子

“未来へつなぐ居住環境づくり”～和の空間を考える～のテーマで7月15日・16日両日、東京で開催、全国から300名の女性建築士が集まり、熱心に討論を深めました。

今回は私にとって初めての委員長会議でもありましたが、鹿角市の石木田まり子さんが参加してくれたことで本当に心強かったです。

協議会前段に行われた委員長会議では、各県ごとに「One by One」で一分のリレースピーチで活動報告を行い、今年度の全国大会・平成32年度全建女開催地について協議をした。結果開催地については目下検討中として継続案件となった。

連絡協議会初日、三井所会長の『日本の建築学』は「日本にある西洋建築学」にであることを疑問視しており、改めて先端チャレンジとして「本当の日本建築を学ぶ・伝える」ことは重要である。当たり前すぎて素晴らしさが見えない今だからこそ見直す時代。』と気合の入った挨拶で始まり、小野女性委員長からはテーマ「和の空間」を前年度より継続する取り組みが初めてであるが重要な課題であり、住まいの中から失われつつある和の空間・和の要素を今後の居住環境に活かしていきたいとアピールされた。

活動報告では北海道から高校生に対する住教育講座と宮崎県の地域の商店街活性化活動の報告が、被災地報告では、今まだ復興途中の東北の状況や、熊本県、鳥取県など度重なる災害で被災された地域が拡大し長期化する復興の現状と現地の様子の報告があった。それぞれ地域に根差した長期的な活動で、女性委員会メンバーが地域・人材の育成に重要な役割を果たしている。

その後早稲田大学名誉教授で博物館明治村館長の中川武氏による基調講演を聞きました。中川氏は「私たちの居住空間にとって美とは何か？」自然とともにある日本の住まいづくりについて、その成り立ちと時代とともに変化していった状況を文化様式に分類しながら今あること。そして日本人が自然と共生する住まい・暮らしの知恵をもって文化となっていくことを示唆された。この講演を聞きながら今年6月女性委員会総会で「住まいの室礼」で学んだ「四季の暮らしの中で私たち日本人が大切に育んできた習慣とその意味について思い出された。室礼とは部屋を美しく飾ることだけではなく、行事の心を季節の果物や野菜・様々な品物・言葉に託し、私たちをとりまく自然に対する礼の心を形にしたもの。和の空間を考えると、建築的なつくりだけで実現できるものではなく、その室礼もまた季節や習慣を“盛る”ことによりその空間と暮らしを豊かにするという。地方こそ粹で個性的なテーマで学べていることに感謝。

2日目は8つの分科会に分かれ、私は「高齢社会と住まい」分科会に参加、各県士会の活動状況が報告された。長年にわたり自治体と建築士会が協力をし、地域の高齢化問題に取り組んできた各県の取り組みは、わが秋田県にとっても参考となる取り組みであり、人口減少と少子・高齢化問題では最も進んでいる秋田県において、まずは会員相互の意識を明確にし、すぐできることから取り組む必要があると思いを新たにしました。

最後に今回の協議会において、以前国土交通省の委員会で一緒であった茨城県の友人と約15年ぶり

に再会し、近況を確認できたうえで改めて情報交換ができたことは大きな収穫であった。そして、来年の開催地は「高知県」、自作のお招きフィルムの紹介と地酒の振舞いに、会員みなさん上機嫌で来年の再会を約束し2日間の日程が終了した。

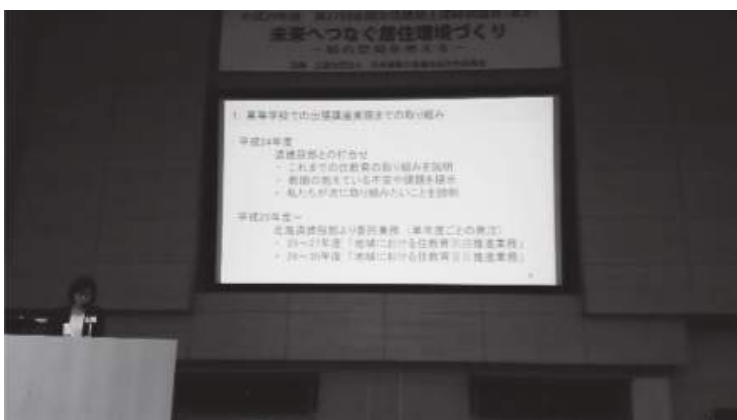
これまで全国女性建築士協議会の開催は遠方であることや、開催時期が繁忙期と重なることから参加を見合わせてきたが、参加することで自らの取り組みの意義を再確認し、ヒントを得られる良い機会となった。ともに参加し石木田さんとも「他を見て自らを知る」当にこの言葉のとおり」と実感。来年は若手の皆さんも共に高知大会に参加したいものです。



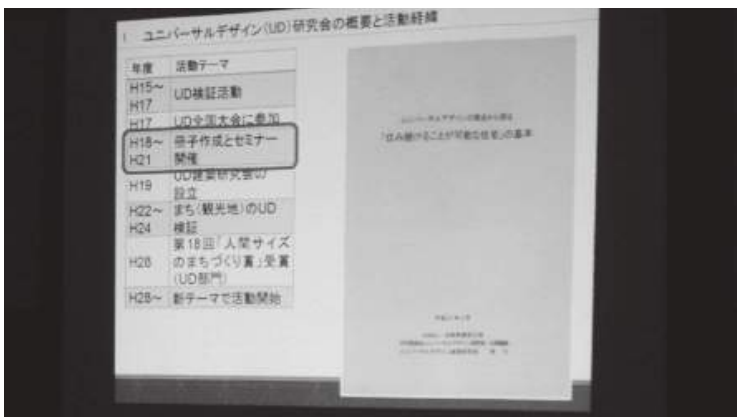
全国女性建築士連絡協議会委員長会議



交流会後石木田さんと



活動報告



分科会「高齢社会と住まい」

女性委員会 30 周年によせて

女性委員会 初代委員長 鈴木 玲子



女性委員会が発会 30 周年を迎えられたのは、故中村元会長、小竹前会長、湯沢会長はじめ各支部長、会員の皆様のご指導とご協力があったのことに感謝いたしております。

昭和 59 年 10 月、熊本県で開催された日本建築士会連合会全国大会、全国研究集会に於いては各ブロック代表女性建築士による第 3 分科会「女性建築士はいま・・・」がテーマでした。建築士の資格を持っていても職場がない、仕事の内容や処遇の違い、そして法的規制の中での仕事の在り方についてが概要でした。建築士としては男女の違いはなく、女性建築士は自信と誇りを持ち、積極的に発言して社会の理解が得られるように活動することが話し合わせ、この研究集会が女性委員会発会のきっかけだと思っております。

熊本大会の前年、秋田県建築士会では女性建築士へのアンケートを実施し、実態の把握ができたところでした。すでに兵庫や東京では女性建築士が集まり、活動をしており、特に東京建築士会女性委員会は「女性建築士の集い」を開催し、女性建築士が抱えている問題に取り組み、環境改善を図るべく社会にアピールしておりました。

昭和 60 年、秋田県建築士会中央支部に女性建築士部会が発会し、県本部でも女性部会設立準備会が発足しました。

昭和 61 年、準備を重ねてきた東北で初めての女性部会が技術の向上と情報交換、地位向上を図り、社会貢献をすることを目的に会員 67 名で発会しました。この年は男女雇用機会均等法が施行され、法的制限がなくなり仕事の仕方が変わり、女性建築士の環境も変化し、私たち自身の意識改革と責任もまた大きくなりました。

昭和 62 年の東京建築士会女性委員会の主催する「女性建築士の集い」が連合会との共催になり、秋田からも数名が参加し、初めて全国の参加者と交流して刺激を受け、その後の仕事や建築士会活動にも影響されたと思います。

東北においては各県に女性委員会が出来、東北ブロック女性建築士協議会のネットワーク化により情報交換を図り、社会に寄与することを目的として秋田において発足しました。ブロック会は開催地、テーマ共 6 県持ち回りでの開催で、テーマ設定には各県の独自性があり毎回楽しみです。

その後、全国女性建築士連絡協議会が立ち上がり、私達は全国の会員と出会い、研鑽を重ねているところです。

県本部の協力と応援を受けての 30 年間、土田元委員長、今井前委員長、戸嶋委員長とそれぞれ持ち味を発揮しての楽しい、実のある会運営でした。特に継続事業の一つである地域のこどもと一般の人を巻き込んでの「きもちのいい家」は持ち回りでの支部開催ですが、女性会員の積極的な活動により建築士会と社会とのつながりになっていると思っております。歴代委員長と会員に拍手です。

30 年はあっという間に過ぎました。発会時と現在とでは女性の立ち位置も、考え方もすべて違っております。各界における女性の活躍は素晴らしく、建築界では女性建築家がたくさん活躍しております。私たちは日々学習し、挑戦して、女性として特性を生かし、高齢者、こども、障がい者にやさしい建物・街づくりに皆と絆を深め社会に寄与していきたいと思っております。

これからも皆で楽しく活動していきましょう。

(一社) 秋田県建築士会 女性委員会発足 30 周年記念誌『あゆみ』より

2017年 湯沢雄勝建築士会の活動と今後について

湯沢雄勝建築士会 会長 佐藤 隆 志

今年度、湯沢雄勝建築士会の役員に若い新理事6名を加え新体制になりました。

4年後には建築士会全国大会が秋田で行われる事になりそれに向けて、私たちの地区でも準備をしていかなければならず、まずは、会員一人一人の意識向上の為、地域に根差した活動をする事が大切と考えています。建築士会の活動を通じて会員相互に切磋琢磨しながら自己研鑽を積んでいきたいと思えます。

当支部として今現在、積極的に注力している事業の幾つかを紹介します。

○ 湯沢・雄勝建築士会での白井晟一研究について

当建築士会では平成19年度 湯沢市より「歴史的建造物を活用した町づくり事業」にて 中心市街地の町づくりプランを依頼された事が湯沢における白井晟一を調査研究する流れに繋がった経緯でありました。

この時、町の中心地の蔵を利用した町づくりプランがありその蔵の内部に白井晟一の琅玕席がある事で湯沢における白井晟一を建築士会として研究する事となり、同時に湯沢雄勝建築士会内部に白井晟一建築研究会を設置するという運びになりました。

その後平成21年度 市役所より「白井晟一に関する建物調査等業務」の名目で受注させてもらい本格的に白井晟一と秋田・湯沢・雄勝等の調査研究をする事となりました。

我々の建築士会は「探す・残す」のキャッチフレーズのもとに調査研究、作成、企画に取り組んでいきました。この間 四同舎（酒造会館）や雄勝町役場庁舎が売却若しくは解体という目に遭い、四同舎については何とか遺すことが出来ましたが雄勝町役場庁舎は残念ながら解体されてしまいました。それでも東京世田谷区上野毛にあった試作小住宅は所有者の計らいで当市に移築され、今現在 この地域には「白井晟一5作品」が残っているという現状です。



今後は この5作品が湯沢市として価値ある建物にならないか できるならば文化財としての価値ある建物にならないかを湯沢市と共に調査研究して遺す方向で現在活動しております。

また、他のNPOや、他の団体と連携しながら、観光事業をはじめ、具体的に町づくりの一要因になるべき活動に結び付けたいと考えています。



○ 建築アカデミー・見学会について

高久前会長が就任時以来、支部内の活性化のため、また実務に役立つ士会内だけのメリットとして力を入れていた事業で、その時々話題性や関心のある事柄を、支部内のメンバーが講師となって行っています。会社という枠組を越え士会の仲間として建築知識の共有を図る、建築士会の会員に向けた重要な事業として、今後もこの活動を継続していきたいと考えています。

- 平成 25 年度 湯沢市新庁舎現場見学会
「改正省エネ勉強会」 等
- 平成 26 年度 視察研修旅行（東京） 等
- 平成 27 年度 「断熱・気密施工技術講習会」 等
- 平成 28 年度 「木造住宅の外皮計算と耐震診断」
視察研修旅行（札幌） 等
- 平成 29 年度 現在調整中



○ 地域実践活動 「サンロード商店街の再生」について

平成 25 年の（社）秋田県建築士会青年大会を「Majicoche」のテーマのもと当支部で開催させて頂き、その時の成果が現在の青年部地域実践活動に繋がっています。この大会の研修事業として、駅舎・駅前再開発計画のあった中心市街地商店街の玄関口となるサンロード商店街をモデルに、まちの再生を考えるワークショップを開催しました。現地調査を行い、既存商店街の現状の問題点の洗い出し、地域の生かすべき資産を検討し、グループで提案をまとめたのプレゼンを半日で行うというハードな内容でしたが、独創的で様々なプランが多く、中身の濃い研修になったと思います。また、商店街の代表者数名にグループ表彰の審査員を依頼し大会に参加して頂きました。

平成 26 年度、サンロード商店街のアーケード老朽化が問題になってきた時期と重なり、大会の内容を評価して貰った事もあって折角出来た御縁と、劣化具合の検証と解体案、若しくは改修案の提案依頼が青年部にありました。当時の由利青年部長のもと建築士会青年部有志という形でプランをまとめ、翌年度のサンロード商店街の総会に於いて、木材を多く使った商店街にしたいという要望に応えての改修案をプレゼンさせて頂きました。

中心市街地の新たな都市計画案が浮上し、アーケード改修も様子見で一時棚上げとなっている現状ですが、青年部としての個々のレベルアップを兼ねての活動は継続しております。加納青年部長の発案で、商店街にアンケートを実施、我々の提案する商店街のミニチュアモデルを製作しているところです。サンロード商店街からの応援もあり、再度プレゼンさせて頂く予定になっています。月に数回集まって製作を続ける難儀な作業ではありますが、今後の士会を担っていく青年世代の結束を固める重要な事業と考えています。

一つのきっかけが、地域実践活動になり、実務に繋がっていく。商店街再生のための改修が青年部の取り組みで実現することを夢見て、この事業を継続していきたいと思います。



会員の減少に伴う活動費の縮小や様々な問題を抱える当支部ですが、有意義な事業を継続し、新たな事業を模索し、支部の活性化を計っていきたく思います。今年度より、会員拡大検討室を立ち上げ、新入会員の増強、退会者の減少にも力を入れていきます。若輩者の私が会長を務めることとなりましたが、精一杯頑張っていく所存ですので、支部共々どうぞ温かく見守ってください。

会務報告

(平成29年1月～平成29年7月)

- 1月 6日 ●日建学院 合格祝賀パーティーへ、植田事務局長、戸嶋女性委員長出席
於：アンサナ



- 16日 ●地域振興論基礎での講演へ、植田事務局長出席
於：秋田大学教育文化学部3号館255教室

- 26日 ●ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議へ、植田事務局長出席
於：ふきみ会館

- 30日 ●大館北秋田建築士会平成28年度新年講演会及び懇親会へ、湯沢会長出席
於：プラザ杉の子

- 2月3～4日 ●平成28年度全国まちづくり委員長会議へ、鳥潟宏一理事出席
於：東京都 求道会館

- 9日 ●第45回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール作品審査会へ、今井廣子出席
於：秋田市拠点センター「アルヴェ」

- 11日 ●女性委員会発会30周年記念講演・式典開催
於：ルポールみずほ

- 12日 ●第45回秋田県工業系高校生徒による建築設計作品コンクール表彰式へ、淡路専務理事出席
於：秋田市拠点センター「アル

ヴェ」

- 13日 ●平成28年度全国建築士会職員会議へ、植田事務局長 他1名出席
於：東京都東海大学校友会館

- 15日 ●杭基礎の設計・施工の要点と「基礎ぐい工事監理ガイドライン」の解説講習会【DVD講習】開催
受講者 30名
於：秋田テルサ

- 3月 1日 ●一級・二級・木造建築士定期講習開催
受講者 60名
於：秋田市文化会館



- 3日 ●秋田建築デザイン専門学校卒業式へ、湯沢会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田

- 4～5日 ●平成28年度全国青年委員長会議へ、工藤青年委員長出席
於：東京都 建材(株)機械工具会館

- 7日 ●平成28年度第5回三役会開催
於：秋田市センタース

- 8日 ●基礎ぐい講習《第二弾》「杭基礎の正しい設計・施工」講習会【DVD講習】開催
受講者 42名
於：秋田テルサ

- 9日 ●平成28年度建築士法担当者会議へ、植田事務局長 他1名出席
於：県庁舎6階 西フロア会議室

- 10日 ●連合会第25回定例理事会へ、湯沢

- 会長出席
於：東京都 機械工具会館
- 21日 ●平成28年度東北ブロック会事務局職員会議へ、植田事務局長出席
於：岩手県
- 27日 ●平成28年度第5回理事会開催
於：ルポールみずほ
- 29日 ●（一財）秋田県建築住宅センター評議委員会へ、湯沢会長出席
於：ルポールみずほ
- 4月 7日 ●秋田建築デザイン専門学校入学式へ、湯沢会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- 8日 ●平成29年度第1回東北ブロック女性委員会、戸嶋委員長他1名出席
於：仙台市
- 20～24日 ●平成29年二級・木造建築士受験申込受付
申込者 二級 学科 95名
製図 7名
木造 学科 3名
製図 0名
- 21日 ●平成29年度第1回三役会議開催
於：センタース
- 22日 ●横手建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：横手市 ゆうゆうプラザ
- 26日 ●能代山本建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：プラザ都
- 27日 ●既存住宅状況調査技術者講習講師養成講習会へ、加藤一成、松塚智宏出席
於：東京都 建築会館ホール
- 5月 11日 ●（一社）秋田県設備設計事務所協会通常総会へ、湯沢会長出席
於：ホテルメトロポリタン秋田
- 11～15日 ●平成29年一級建築士受験申込受付
申込者 学科 38名
製図 0名
- 20日 ●由利建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：ホテルアイリス
- 23日 ●既存住宅状況調査技術者講習事務局会議へ、長谷川事務局員出席
於：リロ会議室田町
- 24日 ●秋田中央支部平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：イヤタカ
- 26日 ●連合会第26回定例理事会へ、湯沢会長出席
於：東京都 専売ホール
- （一社）秋田県建築士事務所協会第51回定時総会へ、淡路専務理事出席
於：秋田ビューホテル
- 29日 ●平成28年度会計監査開催
於：ルポールみずほ
議 題
1. 事業報告
2. 計算関係書類
3. 公益目的支出計画実施報告書
- 30日 ●既存住宅状況調査技術者講習「新規講習」開催
受講者 57名
於：秋田市文化会館



- 大館・北秋田建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：プラザ杉の子

- 31日 ●平成29年度第1回青年委員会開催
於：ルポールみずほ

- 6月 6日 ●平成29年度第1回理事会開催
於：ルポールみずほ
議 題

1. 平成28年度事業報告及び収支計算の承認の件
2. 平成29年度収支予算（変更案）の承認の件
3. 役員の変更について
- その他
- (1) 総会における功労者表彰の推薦者
- (2) 全国大会での功労者表彰の推薦者
- (3) 総会での役割分担
- 9日 ●仙北建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：グランドパレス川端
- 13日 ●鹿角建築士会平成29年度通常総会へ、湯沢会長出席
於：龍門亭 千葉旅館
- 16日 ●（公社）福島県建築士会第34回青年の集いへ、工藤博臣青年委員長出席
於：福島県 会津アピオスペース
- 既存住宅状況調査技術者講習「移行講習」開催
受講者 30名
於：秋田市文化会館
- 17日 ●平成29年度女性委員会第1回委員会 学習会・意見交換会開催
於：ルポールみずほ
- 20日 ●連合会平成29年度通常総会及び意見交歓会へ、湯沢会長出席
於：東京都 建築会館ホール
- 21日 ●（一財）秋田県建築住宅センター評議員会へ、湯沢会長出席
於：ルポールみずほ
- 23日 ●平成29年度定時会員総会開催
於：秋田キャッスルホテル
- 30日 ●秋田県特殊建築物調査・検査協会平成29年度通常総会へ、淡路会長出席
於：ふきみ会館
- 7月 2日 ●平成29年二級建築士学科試験実施
- 受験者 164名
於：秋田県 J Aビル
- 5日 ●ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議企画委員会へ、植田事務局長出席
於：秋田地方総合庁舎
- 8日 ●平成29年度一般社団法人青森県建築士会下北大会へ、工藤青年委員長出席
於：青森県 むつグランドホテル
- 11日 ●平成29年度住宅の克雪化の推進に係る検討会議へ、淡路会長出席
於：秋田地方総合庁舎
- 一級・二級・木造建築士定期講習開催
受講者 75名
於：秋田市文化会館
- 15～16日 ●平成29年度第27回全国女性建築士連絡協議会全国女性委員長会議へ、松橋女性委員長出席
於：東京都 リロ会議室田町C会議室
- 19日 ●平成29年度東北ブロック会総会及び会長会議へ、淡路会長、植田事務局長出席
於：ホテルメトロポリタン盛岡
- 23日 ●平成29年一級・木造建築士学科試験実施
一級受験者 99名
木造受験者 2名
於：秋田県 J Aビル
- 25日 ●平成29年度第1回総務委員会開催
於：ルポールみずほ
- 26日 ●平成29年度第2回青年委員会開催
於：秋田市センタース
- 27日 ●平成29年度第1回事業委員会開催
於：秋田市センタース

平成 29 年 1 月～平成 29 年 7 月

地域会だより

○鹿角建築士会

平成29年

◇鹿角建設技能組合総会懇親会に出席

日 時 1月20日(金)
場 所 十和田市民センター
(柳沢会長出席)

◇鹿角十和田建築技能組合総会懇親会に出席

日 時 1月24日(火)
場 所 エスポアールかづの
(柳沢会長出席)

◇平成29年度第1回理事会

日 時 5月18日(木)
場 所 鹿角広域交流センター
議 題 1. 総会に付議する事項について
2. 会費の納入状況について
3. 県士会の永年功労者及び連合会の
会長賞・伝統技能者表彰について
4. その他
(出席者 10名)

◇建築士事務所協会県北支部総会懇親会に出席

日 時 5月19日(金)
場 所 プラザ杉の子
(柳沢会長出席)

◇平成28年度会計監査

日 時 5月29日(月)
場 所 鹿角広域交流センター
出席者 4名

◇鹿角職業開発能力協会総会懇親会に出席

日 時 5月30日(火)
場 所 ホテル 茅茹荘
(柳沢会長出席)

◇平成29年度第2回理事会

日 時 6月2日(金)

場 所 山村開発センター

議 題 1. 総会に付議する事項について
(スケジュール、役割分担等の確認)
2. 会員拡大について(入会パンフ作成について 担当:戸館)
3. 本年度の講習会内容について
(確認申請書の指摘事項について、木造金物について 担当:柳沢)
4. 鹿角建築士会HPの整備について
担当:児玉
5. その他(全国大会等について)
(出席者 9名)

◇平成29年度通常総会

日 時 6月13日(火)
場 所 龍門亭 千葉旅館
議 題 1. 平成28年度事業報告
2. 平成28年度収支決算報告承認の件
3. 平成29年度事業計画(案)承認の件
4. 平成29年度収支予算(案)承認の件
5. 任期満了に伴う役員改選の件
(全ての認定及び議案を原案通り可)



決)
 (出席者 21名)
 総会終了後、懇親会を開催
 (出席者19名及び来賓11名)



○大館北秋田建築士会

平成29年

- 1月30日 第3回理事会
 於 プラザ杉の子 出席16人
 ・平成29年度秋田県建築士会大会について
 ・会費納入状況
 ・全国大会参加報告
 ・その他
- 30日 平成29年会員新年会
 於 プラザ杉の子 出席者42人
 講演会 建築士会の今後について
 講師 秋田県建築士会 会長
 湯沢隆市
 講演会 大館市における「歴史まちづくり」について
 講師 大館市建設部まちづくり課
 課長 斎藤和彦
- 2月5日 大館市建設技能組合総会懇親会出席
 於 プラザ杉の子
 出席 石川会長
- 3月18日 大館歴史まちづくりシンポジウム
 2017
 於 ホテルクラウンパレス秋北
 出席 6人

- 21日 大館北鹿建設技能組合連合会記念祝賀
 会出席
 於 プラザ杉の子
 出席 畠山副会長
- 4月18日 三役委員会
 於 北部コミュニティセンター
 出席 8人
 ・平成29年度第1回理事会について
 ・平成29年度総会日程について
- 25日 平成28年度会計監査
 於 北部コミュニティセンター
 出席 4人
- 25日 平成29年度第1回理事会
 於 北部コミュニティセンター
 出席 15人
 ・平成29年度総会日程について
 ・平成28年度事業報告等の件
 ・平成29年度事業計画等について
 ・役員の変更について
 ・その他
- 5月19日 秋田県建築士事務所協会県北支部 総
 会懇親会出席
 於 プラザ杉の子
 出席 石川会長
- 30日 平成29年度 第5回通常総会
 於 プラザ杉の子
 出席 61人
 (会員26人)(委任状35人)
 ・平成28年度事業報告
 ・平成28年度収支決算(監査報告)承認の件
 ・平成29年・30年度役員改選の件
 ・平成29年度事業計画案審議の件
 ・平成29年度予算案審議の件
 ・その他
- 30日 総会終了後懇親会開催
 於 プラザ杉の子
 参加 49人

○能代山本建築士会

平成29年

- 1月27日 平成28年度 講習会
 演題 「木質材料開発と建築における
 木質材料利用」
 講師 秋田県立大学 木材高度加工研
 究所
 山内 秀文 准教授
 参加者 23名(終了後懇親会)
- 4月4日 平成28年度会計監査
 事務局1名 監事2名
 熊谷会長 櫻庭副会長
- 12日 平成29年度第1回理事会
 8名参加
 ・平成29年度通常総会について
- 26日 平成29年度通常総会
 ・平成28年度事業報告・決算報告
 ・会計監査報告
 ・平成29年度事業計画・予算案



・懇親会

26名参加

- 5月19日 秋田県建築士事務所協会県北支部29年
 度総会
 熊谷会長
- 6月11日 平成29年度第1回建築相談会
 能代市文化会館
 会員4名参加
- 15日 平成29年度第2回理事会
 6名参加
 ・平成29年度研修・講習・親睦各事業
 の実施計画について
- 7月12日 親睦委員会 ゴルフコンペ
 男鹿ゴルフクラブ
 13名参加

○秋田中央建築士会

平成29年

- 1月17日 青年部会
 役員会(於 戸隠)
- 2月1日 ひびき編集委員会
 ひびき38号決算見込みについて
 (於 やまがた庵)
- 7日 理事会
 平成28年度 第3回理事会
 (於 アキタパークホテル)
 1. ひびき38号決算見込みについて
 2. 各委員会からの報告
 3. 連絡事項
 4. その他
 懇親会
- 11日 女性部会
 平成28年度 第2回県女性委員会
 幹事会
 発会30周年記念講演・式典・祝宴
 (県女性委員会合同)
 「秋田で考えるアートと建築のこれから」
 講師:秋田公立美大 大谷有花准教授
 (於 ルポールみずほ)
- 3月11日 青年・女性

住宅新築リフォーム講座
(於 アルヴェ)

青年部会
建築士会PR活動～体験してみよう～
with秋田県建築士会新築リフォーム
プロジェクト

17日 女性部会
平成28年度 第2回幹事会
(於 あべや)

25日 青年部会
平成28年度 東北ブロック青年大会
(於 山形国際ホテル)

25日 女性部会
平成28年度 第3回県女性委員会
幹事会 (於 アトリオン)

4月17日 女性部会
平成28年度会計監査(於 アトリオン)

18日 監 査
平成28年度一般会計・特別会計収支決
算監査 (於 御厨 光琳)

26日 理事会
平成29年度 第1回理事会
(於 ルポールみずほ)

1. 平成28年度事業報告
2. 平成28年度一般会計・特別会計収
支決算報告
3. 平成29年度事業計画
4. 平成29年度一般会計・特別会計収
支予算書
5. 役員改選について
6. 平成29年度表彰について
7. その他

24日 理事会
平成29年度 第2回理事会
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)
総会準備
通常総会
平成29年度通常総会
(於 パーティーギャラリーイヤタカ)
議案第1号

- (1) 平成28年度事業報告
- (2) 平成28年度一般会計収支決算承認
の件
- (3) 平成28年度特別会計収支決算承認
の件 (ひびき38号)
- (4) 会計監査報告
議案第2号
- (1) 平成29年度事業計画
- (2) 平成29年度一般会計収支予算案決
定の件



(3) 平成29年度特別会計収支予算案決定の件（ひびき39号）

- 議案第3号
役員改選の件
議案第4号
その他
懇親会
- 5月31日 青年部会
平成29年度第1回県青年委員会会議
(於 ルポールみずほ)
- 6月5日 女性部会
平成29年度 第1回幹事会
(於 にぎわい交流館Au)
- 19日 女性部会
平成29年度中央建築士会女性部会総会
(於 ルポールみずほ)
平成29年度県女性委員会大会・幹事会
第1回学習会（県女性委員会合同）
・「くらしの室礼」 船木正子先生
・意見交換会
- 26日 青年部会
平成29年度第2回県青年委員会会議
(於 ルポールみずほ)
- 7月1日 事業委員会
平成29年度「建築士の日」全国統一事業
青年部会
「住まいの安全・安心総点検」
(於 秋田市アルヴェ)
女性部会 ① 建築相談会
② 建築パネル展
③ 県青年委員会 親子体験学習
- 6日 青年部会
平成29年度第1回秋田中央青年部会役員幹事会（於 センターズ）
- 18日 役員会
平成29年度第1回 役員会
(於 あっぱれ寿司)
・相談役及び委員会構成について

○由利建築士会

平成29年

- 1月26日 ●第2回三役会
於：事務局（工藤設計内）
・今後の事業計画及び日程について
・中間決算について
・役員改選について
- 2月9日 ●第3回理事会
於 本荘由利地域職業訓練センター
・実施報告及び今後の事業計画について
・中間収支状況
・役員改選（案）
新年会
- 5月20日 ●総会準備会 於 ホテルアイリス
・総会進行について
・その他
- 20日 ●第5回通常総会
於 ホテルアイリス
・平成28年度事業報告及び収支決算承認の件
・平成29年度事業計画（案）及び収支予算書（案）決定の件
・役員改選承認の件
・功労者表彰
・懇親会

○仙北建築士会

平成29年

- 1月20日 平成28年度仙北建築士会講習会
50名参加<大曲プラザたつみ>
・会長挨拶
・「建築基準法及び士法等について」
仙北地域振興局建設部建築課 秋山副主幹
・「【熊本地震】による被災地支援活動の状況について」
大仙市建設部建築住宅課 鈴木主席主査、熊澤主査、佐藤主任
・「最近の火事事例について」

大曲仙北広域市町村圏組合大曲消防
署 富樫予防主席主査



小田島会長挨拶



仙北地域振興局
秋山副主幹様



大仙市建設部建築住宅課
熊澤主査様



大曲消防署
富樫主席主査様

終了後新年会

61名参加



茂木副会長挨拶



大仙市建設部
浅利部長様



4月14日 会計監査 4名出席<事務局>

14日 臨時常任理事会 6名出席<事務局>

- ・平成28年度事業報告及び収支決算について

- ・平成29年度事業計画案及び収支予算案について

- ・会則（役員定数）の改正について

- ・役員改選について

- ・理事会開催の日時

- ・総会開催の日時

- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

27日 平成29年度第1回常任理事会・理事会

11名出席<大曲職業訓練センター>

- ・平成28年度事業報告及び収支決算について

- ・平成29年度事業計画案及び収支予算案について

- ・会則（役員定数）の改正について

- ・役員改選について

- ・理事会開催の日時

- ・総会開催の日時

- ・その他（支部表彰者、県表彰者、連合会表彰者について）

6月9日 平成29年度通常総会

43名参加<グランドパレス川端>

- ・平成28年度事業報告及び収支決算について

- ・平成29年度事業計画案及び収支予算案について
- ・会則（役員定数）の改正について
- ・新役員承認について
- ・その他



懇親会

84名参加



○横手建築士会

平成29年

1月25日 第4回理事会 16:00～17:15

横手ゆうゆうプラザ

1) 会務報告

(県本部)

・平成28年12月15日 第4回理事会報告

・第41回秋田県建築士会大会仙北大会について

(横手)

・あきた建築士会ニュース新年特集号の新年広告掲載について

2) 議題

1 平成29年2月22日（水）横手建築士会講習会について

2 平成29年度横手建築士会総会について

3 その他

新年会 18:00～

横手ゆうゆうプラザ

2月22日 横手建築士会講習会 13:30～16:00

横手市総合技能センター

I) 横手市建築住宅課：建築行政に関わる情報提供等について

II) 秋田県仙北地域振興局建築課：建築士法に関わる情報提供について

III) 株式会社タツミ テックワン（新工法紹介）

3月15日 第5回理事会 14:00～16:30

サンサン横手

1) 会務報告

(県本部)

- ・特になし
(横手)
- ・3月22日(水)横手建築士会講習会
報告
- 2) 議題
 - 1 平成29年度横手建築士会総会について
 - 2 平成28年度収支決算書について
 - 3 平成29年度収支予算書について
 - 4 役員改選について
 - 5 その他
- 4月22日 総会直前理事会 14:00～14:30
横手プラザホテル
- 1) 議題
 - ・平成29年度横手建築士会総会について
 - ・その他
- 22日 通常総会 15:00～
横手プラザホテル



- 5月17日 第1回理事会 14:00～15:30
シャイニーパレス
- 1) 会務報告
(県本部)
 - ・総会 平成29年6月23日(金)予定
(横手)
 - ・平成29年度通常総会報告
- 2) 議題
 - 1 横手各役割分担について
 - 2 会費徴収について(合同役員会)
 - 3 定例理事会日程、各事業について

- 4 その他
- 6月9日 合同役員会 16:00～
ゆうゆうプラザ
懇親会 18:00～
ゆうゆうプラザ
- 7月14日 第2回理事会 14:00～15:30
サンサン横手
- 1) 会務報告
(県本部)
 - ・平成29年度総会報告
(横手)
 - ・合同役員会報告
- 2) 議題
 - 1 横手各役割分担について
 - 2 各事業について(研修会・講習会)
 - 3 平成30年度横手建築士通常総会について
 - 4 その他(全国大会他)

○湯沢雄勝建築士会

平成29年

- ◇建築アカデミー勉強会
 - <木造住宅の外皮計算と耐震診断>
 - ②耐震診断
 - 日時 1月27日(金) 15:00～
 - 場所 湯沢市役所本庁舎会議室
 - 参加者 10名
- ◇建築学アカデミー勉強会Ⅱ(東北電力)
 - <視察研修旅行(札幌)>
 - 日時 1月31日(火)～2月2日(木)
(天候不良のため延泊)
 - 見学場所 るすつ子どもセンター「ぼっけ」、
旭イノベックス(ゲストハウス)
棟晶(モデルハウス)
 - 参加者 9名
- ◇平成28年度第2回理事会
 - 日時 3月28日(火) 15:00～16:30
 - 場所 湯沢市役所本庁舎会議室
 - 議題 1. 平成28年度会務報告
2. 〃 収支決算報告

3. 平成29年度役員改選について

出席者 14名

◇平成28年度 会計監査

日 時 4月19日(水) 11:30~12:00

場 所 湯沢ロイヤルホテル

出席者 5名

◇平成29年度第1回理事会

日 時 4月19日(水) 13:00~15:00

場 所 湯沢ロイヤルホテル

- 議 題
1. 平成28年度会務・事業報告
 2. 〃 収支決算会計監査報告
 3. 役員改選
 4. 平成29年度収支予算計画
 5. 〃 事業計画
 6. 通常総会準備について

出席者 14名

◇平成29年度「湯沢雄勝建築士会」通常総会

日 時 5月26日(金) 16:30~

場 所 湯沢ロイヤルホテル

出席者 27名 委任状 35名 計62名

- 議 題
1. 平成28年度会務・事業報告
 2. 〃 収支決算報告承認の件
 3. 会計監査報告
 4. 役員改選
 5. 平成29年度事業計画案決定の件
 6. 〃 収支予算案決定の件
- 議案その他、原案通り満場一致で可決
総会終了後、懇親会を盛大に開催。



建築士に対する 定期講習のお知らせ

平成20年11月28日施行の改正建築士法により、建築士事務所に所属するすべての建築士は、登録講習機関が行う定期講習を3年毎に受講することが義務付けられました。

建築士事務所に所属する方で、平成26年度に建築士定期講習を修了した方及び平成26年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、平成29年度中に建築士定期講習を受講しなければなりません。

平成29年度の第4回目の講習（最後）となりますので該当する方は受講してください。

第4回定期講習（1E-04）

と き：平成30年3月1日(木)

ところ：秋田市文化会館

募集期間：平成29年11月14日から平成30年2月17日

登録講習機関 公益財団法人 建築技術教育普及センター

受付機関 (一社) 秋田県建築士会 本部事務局

受講申込書を希望する方は各支部、本部まで電話かFAXで連絡をお願いします。

電話 018-827-3718 FAX 018-827-3873

今年度より、新たに開始した事業についてお知らせいたします。

◆二級建築士、木造建築士の登録業務◆

当会は、平成 29 年 1 月 27 日付けで秋田県知事より建築士法に定める「二級建築士等指定登録機関」としての指定を受けました。これを受けて、4 月 1 日より本業務を開始しております。

【主な業務内容】

- (1) 二級建築士・木造建築士登録事務（新規、変更）
- (2) 二級建築士・木造建築士登録簿等の閲覧事務
- (3) 二級建築士・木造建築士登録証明書発行事務

業務開始日／平成 29 年 4 月 3 日（月）以降受理するものから

受付場所／（一社）秋田県建築士会

受付時間／9 時～17 時 45 分

（土曜日・日曜日・祝日・年末年始及びその他別に定める定休を除く）

【手数料について】

- (1) 二級建築士・木造建築士の登録申請手数料

新規登録申請による「免許証明書」の発行	19,200 円
事項変更申請による「免許証明書」の発行	5,900 円
再交付申請による「免許証明書」の再発行	5,900 円
免許証の書換えによる「免許証明書」の発行	5,900 円
住所等の変更届の登録変更	無 料

※手数料は、次のいずれかの口座に振り込み、または窓口にて現金で納入ください。

（秋田県収入印紙での納入はできません。）

【振込先】 ① 株式会社 記号番号 02280-0103044

② 秋田銀行大町支店 口座番号：普通預金 449067

加入者名（受取人）：（一社）秋田県建築士会 シャ）アキタケンケンチュクシカイ

◆既存住宅状況調査技術者講習の実施◆

宅地建物取引業法が一部改正され、平成 30 年 4 月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」に関する説明が義務付けられます。そして、「既存住宅状況調査」の実施は、登録機関の講習を修了した建築士にのみに認められており、建築士の新たな業務として期待されております。

本講習は、主催が日本建築士会連合会で行い、本会が開催協力となり毎年開催するものです。本年は、下記の日程で 4 回開催をしております。

《新規講習》 CPD5 単位

●日 程：第 1 回 平成 29 年 5 月 30 日（火）

第 2 回 平成 29 年 9 月 27 日（水）

●時 間：受付 9：40～ 講習 10：00～17：40（昼休憩 12：20～13：10）

●定 員：60 名

- 会場：秋田市文化会館 4階 第6会議室（秋田市山王7丁目3-1）
- 受講者：建築士（一級、二級、木造）が対象になります。
- 受講料：21,600円【WEB申込：21,060円】（税込、テキスト・登録料を含む）

《移行講習》 CPD3単位

- 日程：第1回 平成29年6月16日（金）
第2回 平成29年9月21日（木）
- 時間：受付 10:40～ 講習 11:00～16:10（昼休憩 12:10～13:00）
- 定員：60名
- 会場：秋田市文化会館 4階 第6会議室（秋田市山王7丁目3-1）
- 受講者：国土交通省の長期優良住宅化リフォーム推進事業のインスペクターとして講習登録団体に登録されている建築士
※建築士会登録以外の、他団体登録インスペクターの方でも受講できます。
- 受講料：17,280円【WEB申込：16,740円】（税込、テキスト・登録料を含む）

◆県内市町村が行う木造住宅耐震診断支援事業◆

平成29年度より、九つの県内市町村において新たに木造住宅耐震診断支援事業が開始されました。該当市町村の依頼により、本会が診断可能な建築士会会員を選定し、希望者の住居の診断を行っていただく事業です。

速やかな派遣体制を構築するため、あらかじめ派遣可能な会員を募集したところ、27名の方が参加登録しております。しかし、次年度以降は当該事業を実施する市町村も増えることから、更なる体制整備を図るため参加登録を増員することが必要となります。

【対象となる市町村】

- 県北：鹿角市、北秋田市、小坂町
- 県中央：男鹿市、潟上市、井川町
- 県南：大仙市、横手市、美郷町

【診断を行う要件】 全てに該当する方

- ・（一社）秋田県建築士会の会員であること
- ・建築士事務所に所属し、その建築士事務所が耐震診断業務を受託可能であること
- ・県が認める講習会を受講し、秋田県木造住宅耐震診断技術者として登録していること（平成29年3月10日から登録開始）
※登録はこちらから、県HP：<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/22034>

【診断方法】

- ・「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」一般診断法による診断プログラム Wee2012（（一財）日本建築防災協会発行）による
- ・委託市町村が別に定める仕様書、及び当会耐震診断実施要領による。

また、木造住宅耐震診断の実施要領の策定、及び報告書の様式など、本事業以外にも活用できるよう整備を行っております。

8月末現在、六つの市町村より11棟の診断を受託しております。

県内市町村が行う木造住宅耐震診断支援事業の 診断士を募集します!!

平成 29 年度、県内市町村において新たに木造住宅耐震診断支援事業が開始されます。

該当市町村の依頼により、(一社) 秋田県建築士会が診断可能な建築士会会員を選定し、希望者の住居の診断を行っていただく事業です。

速やかな派遣体制を構築するため、あらかじめ派遣可能な会員を募集いたします。

概要は下記のとおりです。ぜひ、応募ください。

【対象となる市町村】

- 県 北：鹿角市、北秋田市、小坂町
- 県中央：男鹿市、潟上市、井川町
- 県 南：大仙市、横手市、美郷町

【診断を行う要件】 全てに該当する方

- ・(一社) 秋田県建築士会の会員であること
- ・建築士事務所に所属し、その建築士事務所が耐震診断業務を受託可能であること
- ・県が認める講習会を受講し、秋田県木造住宅耐震診断技術者として登録していること
(平成 29 年 3 月 10 日から登録開始)

※登録はこちらから、県HP：<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/22034>

【診断方法】

- ・「2012 年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」一般診断法による診断プログラム Wee2012 ((一財) 日本建築防災協会発行) による
- ・別に定める仕様書による

【診断手数料】

- ・110,000円/戸 (税込)

【申込み・問合せ先】

(一社) 秋田県建築士会 事務局 植田 Tel: 018 - 827 - 3718

◆申込み先 FAX → 018-827-3873◆

木造住宅耐震診断改修等事業 参加申込書	
氏名 (フリガナ)	
自宅住所	〒
所属する 建築設計事務所	
同上の住所	〒
TEL/FAX E-mail	

編集後記

湯沢雄勝建築士会 山脇 成吉

通勤、仕事等で私の故郷湯沢市を車で走っていると駅に続くアーケード街でもシャッターが閉じられている店舗が目につきます、いわゆるシャッター通りといわれている通りです。平日の日中でも人通りは疎らであり、嘗ては賑っていたであろう商店街は車社会の影響で生活の場が郊外に移ったせいもあり駅前が空洞化してしまったことで、空き店舗問題を抱える当市同様の商店街は秋田県内に何市もあるという事例が新聞にも載っていました。

何件か貸物件の張り紙が貼られてはいるもののそこで新たな商売を始めてみようという人は殆ど見受けられないようです。

店舗だけではなく住宅街にも空き家と思しき建物は最近目立って増えてきているように思われます。以前は祖父祖母と両親に子供たちが暮らしていたであろう住宅も子供たちは就職、結婚等で家を出てアパートに入居するか新しい住宅を建て各々の生活を始めているのが現実です。

両親が住んでいる家も祖父、祖母といなくなり時代とともに親もどちらかまたは両方とも亡くなってしまったり介護施設に入居したりして子供たちが住んでいた実家は何れ時間とともに空き家となってしまいます。

売り物件の看板が挙げられてもその土地に拘りがあり購入希望価格が合いリフォームの予算がある人が現れないと空き家は毎年の経年劣化を防ぐ事は難しいでしょう。一度空き家になってしまうと湯沢は豪雪地帯なので毎年の雪降しを誰が行うのか、誰も手を付ける者もおらず積もりっぱなしにされた住宅では最悪の場合、崩壊して終いかねませんし屋根や軒など雪の重みで破損した場合漏水雨漏りが始まりもう売り物件とはいえなくなり解体せざるをえない状態に陥るのは時間の問題と言えます。

朽ちてくるのは建物だけではなく、庭がある住宅の場合手入れされず伸び放題となる庭の雑草、建物に絡みついた蔦、壁等の落書きやひどいときにはゴミを不法投棄されたりして周囲の景観を著しく汚しかねません。

冬の雪対策は最早他人ごとではなく、我が家においても隣家が空き家となってしまったため、屋根に積もった雪が膨らみ庭に落雪し植木が潰れてしまいましたし灯油タンクも腐食しておりコックからは灯油が漏れていました。

たぶんこのような事の大小は空き家と接する住宅、何れはそこに住む住人の問題にもなってくるのでしょうか。

一軒家ならまだ対処の仕様もあるかもしれませんが、マンション、アパートとなると複数の住人が居住しているため問題は多く発生してきます。

湯沢市ではまだマンションと呼べる建物自体がないのですが、一般的なマンションの場合、築30年を超えると空室率が高まるといわれています。

マンションは普通RC造が多い為、急激な老朽化も進まず空き室のまま放置しても大きな問題にはならないように思えますが、空き室が増えると管理組合の維持が難しくなり、水回り、屋上の給水設備や軒の雨漏りや漏水等の定期的修繕が行われにくくなります。

居住環境が悪くなるとまた空き室が増えるという悪循環に陥るため、最終的にはマンション自体がスラム化してしまうことにもなりかねません。

マンションではありませんが当市でも旧某デパートなどの大型RC造の建築物が空きマンション同様の状態で残っています。

さて空き家問題の解決方法には二つあるといわれています。

「問題のある空き家の除却」と「空き家の有効活用による維持」です。

前者は、所有者による自発的な空き家の解体。所有者による解体が行えない場合、市町村などの行政機関による除却。

後者は、中古不動産市場の活性化。老朽化した住居に対する支援策などがあるとのことでした。

しかし実際空き家の多くは老朽化して住めなくなった住宅がほとんどで不動産屋からは「住めない」「貸せない」「売れない」の三重苦物件と呼ばれている建物がほとんどといわれています。

私の実家も父が亡くなり、母も入院中で空き家のようなものですがでは貸せるのか売れるのかとなると膨大な両親の私物やら家具やらを片付け整理することを思うと二の足を踏んでしまっています。それとても何れ何らかの結論を出さなければならない時は近づいてきています。

湯沢を散策し目についた空き商店や空き家の看板等を見るにつけ 得も言われぬ憂鬱な気分になるのは事実ですが建築士会の一員として少しでも空き家問題の解決に取り組めたらとも思っています。

平成29年9月

表紙の紹介

女性委員会発会 30 周年記念事業

二年前の幹事会で、「そろそろ、発会して 30 年くらいになるよね?」というひと言から、女性委員会の発会 30 周年記念事業が行なわれる運びとなりました。

女性委員会は、昭和 60 年に中央支部（現秋田中央建築士会）に部会が誕生し、一年後の昭和 61 年 4 月に全県から会員を加えて「秋田県女性建築士部会」という名称で発会しており、平成 28 年度に満 30 周年を迎えることを機会に、誰とはなく「30 周年記念事業」を行なおうと提案され、早々にプロジェクトメンバーを決めて事業の準備に取りかかることになりました。

事業の目玉として、これまでの活動の歴史を記録として残すために「記念誌あゆみ」を制作する事になりました。この作業は思いのほか大変でしたが、30 年間の活動の貴重な資料を会員の方々から提供していただき、また、制作費用も多くの方々から協力をいただきながら、どうにか一冊の冊子にまとめることができました。自費ですが、思い出の写真が盛りだくさんの楽しい記念誌に仕上がったと感じています。

もう一つの目玉事業として、平成 29 年 2 月 11 日に秋田市山王のルポールみずほに於いて「発会 30 周年記念講演・式典」を開催致しました。

記念講演は、秋田公立美術大学の大谷有花准教授にお願いしましたが、先生は私たちの活動と同じく、秋田の魅力を県外に発信することに積極的に取り組まれている方で、面識のない私たちからの講演依頼を快諾して頂き、当日は「秋田で考えるアートと建築のこれから」と題し素晴らしいご講演をいただきました。後日先生からは「突然の依頼で面食らった」と同時に「パワー溢れる会の記念講演をさせてもらって嬉しかった」とのお褒めの言葉をいただきました。

記念式典では湯沢建築士会会長、工藤青年委員長からご祝辞を賜り、歴代の女性委員長から活動の思い出をお話しして頂き、30 年をしみじみと振り返る式典になりました。その後の祝宴は、小竹前建築士会会長の乾杯の音頭で開宴し、あちらこちらから笑い声が溢れる楽しいひとときになりましたが、楽しい時間はあっという間で、村上副会長の万歳の音頭で無事に閉宴となりました。

この記念事業で、懐かしい活動の歴史を形として残すことができ、また、会員や関係者の方々と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。ご賛同いただいた方、式典にご出席いただいた方、記念誌にご寄稿くださった方、ご協力いただいた全ての方々に、この場をお借りして感謝御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。そして、プロジェクトメンバーの皆さん大変お疲れ様でした。

伊藤 加久子



湯沢会長 祝辞



記念講演：大谷准教授



記念誌

女性委員会

発会 30 周年記念講演・式典・祝宴



戸嶋女性委員長 式辞



工藤青年委員長 祝辞



初代委員長 挨拶 鈴木玲子様



歴代委員長（土田久美子様、鈴木玲子様、今井廣子様）



記念講演 大谷有花先生

祝 宴





Artist Room Beauty of Akita

YUKA OHTANI
2016.3



秋田美人／大谷 有花

Room Type:
Artist Room Queen
¥40,000 /per night



写真撮影：富野 博則

パークホテル東京は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取組みを2012年からスタートしております。31階フロアの客室すべてを改装するべくプロジェクトが進められました。このR#3129室の装飾を、秋田公立美術大学の大西先生が手掛けられ、女性委員会30周年記念講演でそのコンセプトや作業工程の苦労話などを伺いました。「秋田」を発信し、アートと建築が融合したこの作品をご紹介します。



あきた建築士会ニュースNo.148 (2017年9月号)

発行／一般社団法人秋田県建築士会

住所／〒010-0001 秋田市中通二丁目3-8 秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内 電話／018-827-3718

編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局 発行日／平成29年9月25日 印刷／秋田協同印刷株式会社